

7/29時点 第43回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会 Live配信/オンデマンド配信
 (一般演題の配信はございません)

日時	会場	セッション名	演題番号	Live 配信	オンデマンド 配信	演者氏名	演題名	
8月16日(土) 9:00-11:00	特別会場 (12F 特別会議場)	シンポジウム1 「美容医療診療指針を学ぶ」	SY1-1	有り	-	長濱 通子	シミに対するレーザー治療	
			SY1-2	有り	-	須賀 康	炭酸ガスレーザーによるイボ・ホクロ(皮膚良性小腫瘍)治療の効用と副作用	
			SY1-3	有り	有り	原岡 剛一	美容医療診療指針を学ぶ～シワ・タルミ治療への活用～	
			SY1-4	-	-	尾見 徳弥	美容医療指針における脱毛治療	
8月16日(土) 11:30-12:30		ランチョンセミナー1 (会頭講演)	LS1	有り	-	乾 重樹	わたしの研究遍歴～AGAの病態と治療～	
8月16日(土) 12:40～14:40		特別シンポジウム1 招請講演 「美容医学と膠原病学の接点を学ぶ」	SPSY1-1	-	-	熊ノ郷 淳	免疫研究と臨床応用	
			特別シンポジウム1 教育講演 「美容医学と膠原病学の接点を学ぶ」	SPSY1-2	-	-	藤本 学	美容皮膚科医が知っておくべき膠原病の皮膚症状とそのケア
				SPSY1-3	有り	有り	河村しおり	患者の立場から見た膠原病の美容ケア
8月16日(土) 15:00～17:00		特別シンポジウム2 招請講演 「毛髪科学の新論点を学ぶ」	SPSY2-1	有り	-	辻 孝	器官再生医療としての毛髪再生医療の新展開	
			特別シンポジウム2 教育講演 「毛髪科学の新論点を学ぶ」	SPSY2-2	有り	有り	長井 正壽	FUE(毛包くりぬき採取法)の登場でカジュアルになりすぎた植毛の現状と未来とは?
				SPSY2-3	有り	有り	柳澤 正之	AGA治療の新論点
8月16日(土) 17:10～18:10		文化講演	文化講演	-	-	鳥井 信吾	サントリーのものづくりと鳥井信治郎の考え	
8月16日(土) 9:00～11:00	A会場 (5F 大ホール)	シンポジウム2 「しみbasic」	SY2-1	有り	有り	船坂 陽子	しみの基礎・病態	
			SY2-2	有り	有り	木村有太子	しみに対するケミカルピーリングと美白剤治療	
			SY2-3	有り	有り	尾松 淳	しみに対するレーザー治療	
			SY2-4	有り	有り	黄 聖琥	当施設における肝斑に対する治療戦略	
8月16日(土) 12:40～14:40		シンポジウム5 「しわ・たるみbasic」	SY5-1	有り	有り	今山 修平	結合組織の、電顕レベルの経時的変化(誕生→成長→老化)でシワとタルミを理解する	
			SY5-2	-	-	奥田 逸子	たるみの画像・解剖学的解析	
			SY5-3	有り	有り	宮田 成章	しわたるみ治療の実際	
			SY5-4	有り	有り	河野 太郎	しわ・たるみに対するHIFU治療の合併症の検討	
8月16日(土) 15:00～17:00		シンポジウム8 「しわ・たるみadvanced」	SY8-1	-	-	小宮 美慧	しわ・たるみの複合治療について	
			SY8-2	有り	-	梁川 厚子	しわ・たるみの複合治療について 再現性と継続性の高い治療戦略	
			SY8-3	有り	-	奥 美香子	顔面の「印象」を科学する Structure・Skin Quality・Dynamicsに基づく新たな診断と治療戦略	
			SY8-4	有り	-	奥 謙太郎	しわ・たるみ治療機器の特性と適応症:熱エネルギーの作用を深く理解する	
8月16日(土) 18:20-19:05		第6回デルマトオーケストラ演奏会		有り	有り			

7/29時点 第43回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会 Live配信/オンデマンド配信
 (一般演題の配信はございません)

日時	会場	セッション名	演題番号	Live 配信	オンデマンド 配信	演者氏名	演題名
8月16日(土) 9:00~11:00	B会場 (10F 会議室1003)	シンポジウム3 「ケミカルピーリング」	SY3-1	有り	有り	大日 輝記	角層ピーリングの基礎知識
			SY3-2	有り	-	中園 垂矢子	ケミカルピーリングによる痤瘡治療
			SY3-3	-	有り	下田 貴子	ケミカルピーリングによるリジュビネーション治療 ～Well Agingを目指して～
			SY3-4	有り	有り	国本 佳代	海外での動向と今後の展望
8月16日(土) 12:40~14:40		シンポジウム6 「美容医療に必要な皮膚科の知識」	SY6-1	有り	有り	菊地 克子	乾皮症治療に必要な皮膚科の知識
			SY6-2	有り	有り	中嶋 千紗	レーザー治療に必要な皮膚科の知識：臨床応用への確かな基盤
			SY6-3	有り	-	西田 絵美	光線治療に必要な皮膚科の知識
			SY6-4	有り	有り	山本 有紀	ケミカルピーリングに必要な皮膚科の知識
8月16日(土) 15:00~17:00		シンポジウム9 「美容医療後遺症に対する治療」	SY9-1	有り	音声のみ	高木 誠司	当院における美容医療後遺症診療の実際、そして医療機関として感じる務め
			SY9-2	有り	有り	朝日 林太郎	注入治療によるしこり、ふくらみに対する治療戦略
			SY9-3	有り	有り	細川 互	美容医療による健康被害 一医師賠償責任保険の適用の有無および健康保険による診療の可否一 酒皸・赤ら顔治療の国内外の動向
8月16日(土) 9:00~11:00	C会場 (10F 会議室1001・1002)	シンポジウム4 「酒皸・赤ら顔」	SY4-1	有り	有り	山崎 研志	美容施術前に必要な酒皸・酒皸類縁疾患の診断と鑑別
			SY4-2	-	-	林 宏明	酒皸・赤ら顔の毛包虫治療
			SY4-3	有り	有り	洲崎 玲子	酒皸の赤みに対するレーザー・IPL治療～スキンケアを基本としたアプローチ～
			SY4-4	-	-	山本 晴代	黒あざの診断と治療について
8月16日(土) 12:40~14:40		シンポジウム7 「アザの診断と治療」	SY7-1	有り	有り	秋田 浩孝	茶アザの診断と治療について
			SY7-2	有り	-	長濱 通子	青あざの診断と治療について
			SY7-3	有り	-	林 礼人	赤アザの診断と治療について
			SY7-4	-	-		
8月16日(土) 15:00~16:00	E会場 (10F 会議室1009)	日本美容医療協会共催セッション 「美容医療の安全対策 患者様と医療者の双方が安心安全な美容医療を行うために」	美容医療協会1	-	-	當山 拓也	ファイラー治療に必要な顔面解剖の理解と合併症対策について
			美容医療協会2	有り	有り	青木 律	美容医療トラブルの実際とその回避方法について
8月16日(土) 16:10~17:10		中間報告 「美容医療を行うにあたって -基礎教育の現状と課題-」	中間報告1	有り	有り	秋田 浩孝	美容医療の安全と質を向上するために必要な基礎教育の再考
			中間報告2	有り	有り	河野 太郎	美容医療機器治療の基礎教育の現状とその問題点：形成外科的立場から
8月16日(土) 9:00~10:00	F会場 (12F グラントック)	医療倫理 「美容医療の倫理」	医療倫理	有り	有り	児玉 聡	美容医療の倫理

7/29時点 第43回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会 Live配信/オンデマンド配信
 (一般演題の配信はございません)

日時	会場	セッション名	演題番号	Live 配信	オンデマンド 配信	演者氏名	演題名
8月17日(日) 9:10~11:10	特別会場 (12F 特別会議場)	特別シンポジウム3 招請講演 「エクソソームを学ぶ」	SPSY3-1	有り	有り	華山 力成	細胞外小胞エクソソームの機能解明と医療への応用
			SPSY3-2	有り	有り	神人 正寿	皮膚におけるエクソソーム
		特別シンポジウム3 教育講演 「エクソソームを学ぶ」	SPSY3-3	有り	有り	中川 孝俊	毛乳頭細胞由来細胞外小胞(DPC-EVs)の毛髪再生医療への応用
8月17日(日) 12:50~14:50		特別シンポジウム4 「これからの美容皮膚科のあるべき姿」	SPSY4-1	有り	-	小林 美和	皮膚科クリニックで診療する美容皮膚科・レーザー指導専門医から
			SPSY4-2	有り	有り	野本真由美	これからの美容医療のために看護師が果たす役割
			SPSY4-3	有り	有り	古田 淳一	美容医療の適切な実施に関する行政の動向について
8月17日(日) 9:10~11:10	A会場 (5F 大ホール)	シンポジウム10 「しみadvanced」	SY10-1	有り	有り	中野 俊二	肝斑～難治性の予測と治療～
			SY10-2	有り	-	根岸 圭	肝斑と日光黒子の合併：診断と治療
			SY10-3	有り	有り	黄 聖琥	肝斑・ADMの合併：診断と治療
			SY10-4	有り	有り	鈴木 晴恵	レジュビネーション(WHOLE)で見るシミ治療
8月17日(日) 12:50~14:50		シンポジウム14 「美容医療機器による肌質改善治療」	SY14-1	有り	有り	秋田 浩孝	美容治療機器による肌質改善治療「総論」
			SY14-2	有り	-	根岸 圭	IPL、ロングパルスレーザーによる肌質改善治療
			SY14-3	有り	有り	黄 聖琥	フラクショナルレーザーによる肌質改善治療の基礎と臨床
			SY14-4	有り	-	鈴木 悠花	ニードルRFによる肌質改善治療の基礎と実際
8月17日(日) 9:10~11:10	B会場 (10F 会議室1003)	シンポジウム11 「やってみなはれ、ニキビの治療」	SY11-1	-	-	林 宏明	酒皰か？ニキビか？迷った時のために
			SY11-2	有り	有り	辻 学	痤瘡の病態形成におけるAhRの役割
			SY11-3	有り	有り	小林 美和	痤瘡の標準治療とスキンケア指導
			SY11-4	-	-	山本 晴代	ニキビの光治療・レーザー治療
8月17日(日) 12:50~14:50		シンポジウム15 「光老化の科学」	SY15-1	有り	有り	難波 大輔	皮膚線維芽細胞と老化
			SY15-2	有り	有り	藤田 郁尚	ポリモーダル受容体としてのTRPチャネルの産業応用と光老化対策への展開の可能性
			SY15-3	-	-	奥田 逸子	画像解析機器を用いたエイジングの病態解析 一眼瞼・眼窩を中心に
			SY15-4	有り	有り	森脇 真一	機器を用いた皮膚アンチエイジング治療～最近の知見
8月17日(日) 9:10~11:10	C会場 (10F 会議室1001・1002)	シンポジウム12 「人ごとではない！美容における医療安全」	SY12-1	有り	有り	小室 裕造	美容医療のリスクと課題
			SY12-2	有り	有り	青木 晃	GLP-1ダイエットと美容点滴・注射のリスクと課題
			SY12-3	有り	有り	藤田 みさお	自由診療におけるエクソソーム・幹細胞治療をめぐる倫理的課題
			SY12-4	-	-	村島 温子	催奇形性が明らかなイソトレチノインとどう付き合うか？
8月17日(日) 12:50~14:50		シンポジウム16 「化粧品」	SY16-1	有り	有り	村上 有美	保湿のメカニズムと保湿化粧品の役割-皮膚科学と臨床の視点から-
			SY16-2	有り	-	川田 暁	美白外用剤
			SY16-3	有り	有り	磯田 隆宏	シワ改善を目指した化粧品の効果とメカニズム
			SY16-4	有り	有り	石井 強	再生医療の視点から考える幹細胞培養上清の品質

7/29時点 第43回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会 Live配信/オンデマンド配信
 (一般演題の配信はございません)

日時	会場	セッション名	演題番号	Live 配信	オンデマンド 配信	演者氏名	演題名
8月17日(日) 9:10~11:10	D会場 (10F 会議室1004-1007)	シンポジウム13 「美容上重要な皮膚疾患を学ぶ: 乾癬・白斑」	SY13-1	有り	有り	渡邊 玲	乾癬の病型と病態
			SY13-2	有り	-	鎌田 昌洋	乾癬の治療
			SY13-3	有り	有り	種村 篤	白斑の病型と病態
			SY13-4	-	-	川上 民裕	白斑治療 最近の動向
8月17日(日) 12:50~14:50		シンポジウム17 「脱毛機器」	SY17-1	-	-	渡邊 千春	小児の脱毛治療における皮膚科的アプローチ
			SY17-2	有り	有り	塚原 孝浩	ショット式レーザー脱毛器の実際と今後の展望
			SY17-3	-	-	有川 公三	新ジェルによる脱毛施術理論と施術例の報告
			SY17-4	有り	有り	三橋 裕一	婦人科で行う介護(VIO) 脱毛の取り組み
8月17日(日) 10:10~11:10	E会場 (10F 会議室1009)	保険委員会企画	保険委員会企画1	有り	有り	小室 裕造	非外科的美容医療の今:トラブルおよび賠償問題2025
			保険委員会企画2	-	-	関東 裕美	美容治療の今: HIFU (High intensity focused ultrasound) 施術とリスクについて
8月17日(日) 12:40~13:40	G会場 (リーガ2F山楽の間①)	優秀演題講演	優秀演題1	有り	有り	和木田 夏輝	新規アスコルビン酸誘導体2GA16のシワ改善効果について
			優秀演題2	有り	有り	国本 佳代	色素性母斑に対するNd:YAGピコ秒レーザーを用いた治療
			優秀演題3	有り	有り	奥田 佳世子	ダイレーザー治療を行った乳児血管腫92例の検討
			優秀演題4	-	有り	福島 聡	がん患者のQOLに対する福祉ネイルの有効性に関する研究 * 発表は一般演題5
			優秀演題5	有り	有り	生野 泰彬	加齢に伴う男性ホルモンの不活性化機構の破綻に着目した、男性型脱毛症の新規治療標的の提案
8月17日(日) 13:50~15:30	G会場 (リーガ2F山楽の間①)	International Symposium: Experiences from Aesthetic Dermatology in Korea 「Experiences from Korean Aesthetic Dermatology」	IS1	有り	-	Saebomi Park	Let there be glow: Making Youthful, dewy skin with BroadBand Light®
			IS2	有り	-	Young Woon Park	The Dawn of a New Era: Skin Regeneration with MFU-V and CaHA
			IS3	有り	-	Seong Min Noh	Surface to Structure: A Layered Approach to Skin Rejuvenation. Restylane Vital Lite® for Radiance on the Surface, Sculptra® for
			IS4	有り	-	Ji Yeoun Shin	HA Fillers for Skin Rejuvenation: Still Essential in the Era of Skin Boosters
			IS5	有り	-	Sang Yub Kim	An Old-Fashioned Yet Evolving Treatment: Comparative Analysis of the 2013 and 2024 Asian Guidelines on Botulinum Toxin
			IS6	有り	-	Gwang Hyun Jo	Rosacea in Practice: Evidence-Based Treatment and Adjunctive Skincare Considerations